

2026年7月27日
株式会社インキュリオン

**インキュリオン、次世代カード発行プラットフォーム「Xard」で、
未回収リスクを保証する「与信・保証オプション」を提供開始**
～BtoB与信ノウハウ不要で自社ブランドのクレジットカード発行事業への参入が可能に～

株式会社インキュリオン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長CEO 丸山弘毅、以下「インキュリオン」）は、次世代カード発行プラットフォーム「Xard（エクサード）」において、自社でクレジットカード発行事業を開始する事業者向けに、当社がクレジットカードの与信枠の設定を行い、カード利用代金の未回収リスクを保証する「与信・保証オプション」を2026年7月27日より提供開始いたします。これにより、与信ノウハウを持たない事業者でも、財務リスクを最小限に抑えながら、早期に自社ブランドのクレジットカード事業を立ち上げることが可能になります。なお、本オプションは法人・個人事業主に対して発行するビジネスカードが対象です。



The graphic features the Xard logo on the left, which consists of a blue diamond shape and the word "Xard". Below the logo, the text reads "次世代カード発行プラットフォーム" and "与信・保証オプションの提供を開始". To the right of the logo, there are three stacked white boxes with blue text: "与信ノウハウ不要", "支払延滞・未回収リスク対応", and "スピード導入". Further right, a blue circle contains the text "クレジットカード発行事業参入の障壁を解消!". On the right side of the graphic, there is an illustration of a smartphone displaying a credit card interface with a balance of ¥12,800 and a card number ending in 3456. Below the phone, a physical credit card is shown with a chip, the number 1234 5678 9012 3456, and the name CARDHOLDER NAME.

■ 本オプション提供の背景

国内のクレジットカード市場は2030年度には約184兆円規模に達すると予測されています（※1）。この成長を牽引する大きな要因の一つが、企業間決済（BtoB）のデジタル化です。従来の銀行振込による請求書払いに代わり、支払いの延長（キャッシュフロー改善）や業務効率化を目的とした「BtoB決済のカード払い」へのニーズが急速に高まっています。しかし、自社ブランドのクレジットカードの発行を検討する事業者の多くは、与信ノウハウを持たず、また未回収リスクを自社で負いきれないという課題を抱えています。その結果、多くの事業者は未回収リスクの生じないチャージ式のプリペイドカードに選択肢を絞らざるを得ませんでした。プリペイドカードは前払いのため利用単価や利用頻度が伸びにくく、収益機会の損失につながっていました。

実際にBtoBおよびEC/SaaS企業を対象とした調査では、約40%の企業が未回収リスク対策として「保証サービスへの加入」を求めています（※2）。未回収リスクをいかに抑えるかが、事業者共通の課題となっていることが窺えます。

こうした背景を受け、インフキュリオンはXardの新たなオプション機能として、与信枠の設定を行い、未回収リスクを引き受ける「与信・保証オプション」を提供し、幅広い事業者のカード発行事業参入を支援します。

- (※1) 出典 株式会社 矢野経済研究所「クレジットカード市場に関する調査（2025年）」（2025年12月16日発表）
市場規模は、クレジットカード会社各社の自社発行カードのショッピング取扱高ベース。なお、各社のアクワイアリング取扱高（加盟店における他社カードの取扱高）は含まない。
- (※2) 出典 株式会社 ラクーンフィナンシャル「BtoB ECまたはSaaS企業における決済手段の構成比と外部の決済代行・保証サービスの利用実態」
モニター提供元：サクリサ

■ 導入で期待される効果

与信ノウハウ不要	与信審査のノウハウやシステムを持たない企業でも、Xardが与信枠の設定・与信判断を担うため、独自の与信審査体制を構築することなく、自社ブランドカード発行事業に参入できます。
収益の拡大	クレジットカードは後払いのため、デビットカードやプリペイドカードと比較して1回あたりの利用金額や利用頻度が高くなる傾向があります。 カード全体の決済総額（GTV）の最大化を通じて、決済金額に応じて生じる事業者の収益の拡大につながります。
未回収リスクの切り離し	ユーザーによる支払延滞などの未回収リスクは、インフキュリオンが導入事業者に対して保証を提供する形でお引き受けします（※3）。 導入事業者は自社で与信管理や未回収リスクを抱えることなく、安心して自社ブランドのクレジットカードの提供に注力できます。
スピード導入	通常、保証スキームの構築には個別の保証会社との煩雑な交渉やシステム連携が必要になりますが、本オプションはXardの一機能として提供するため、こうした個別契約の手間を省き、事業者は自社ブランドのクレジットカード事業を短期間で立ち上げられます。

（※3）保証には当社所定の審査があり、また一部免責規定が適用される場合があります。

■ 今後の展開

インフキュリオンは、今後もサービスの拡充と事業領域の拡大を推進してまいります。Xardが提供する機能についても継続的な拡張を進めており、今回の与信・保証オプションの提供も、その取り組みの一環となります。あらゆる事業者が独自の金融体験を顧客に提供できる環境を構築し、決済データの活用による新たなビジネスモデルの創出を支援してまいります。

■ Xardについて

「Xard」は、自社オリジナルのJCB/Visaカード（バーチャル／フィジカル）を、API連携により簡単かつ低コストで発行できる次世代カード発行プラットフォームです。カード発行に必要な機能を自由に組み合わせて利用できる形で提供しており、Fintech企業、金融機関、小売事業者、Webサービス事業者など、形態を問わずあらゆる企業のビジネスニーズに対応しています。「Xard」が提供する様々なAPI機能を自社のサービスに組み込むことで新しい体験を生み出します。

「Xard」サービスページ：<https://infcurion.com/xard/>

「Xard」資料ダウンロード：<https://infcurion.com/xard/download/>

■ インフキュリオンについて

インフキュリオンは、社会に最適な決済・金融機能を実装する「あらゆる産業・サービスのFintechパートナー」です。多彩な金融サービスを機能単位で柔軟に利用できるテクノロジーの開発やプラットフォームの提供、キャッシュレス決済事業のコンサルティングを行っています。長年のコンサルティング実績で培った専門性、およびモダンで柔軟な次世代型決済システム

を強みとして、BtoCのキャッシュレス決済からBtoBの企業間決済まで、あらゆる決済シーンを網羅する「一気通貫の決済プラットフォーム」を提供しています。

私たちは、お客さまの事業戦略に寄り添い、Fintech戦略の立案から新規金融サービスの創出までを包括的に支援。あらゆるリーディングカンパニーのビジネスを決済・金融を軸に支えることで、社会の課題解決と豊かな顧客体験の実現を目指しています。

会社名：株式会社インフキュリオン

設立：2006年5月1日

代表者：代表取締役社長CEO 丸山弘毅

本社：東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR麹町ビル7F

加盟団体：一般社団法人Fintech協会

一般社団法人キャッシュレス推進協議会

一般社団法人日本資金決済業協会

請求書カード払い協会

URL：<https://infcurion.com/>

※本プレスリリースは発行日現在の情報をもとに作成されたものです。今後、内容の全部もしくは一部に変更が生じる可能性があります。

※各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商号、商標または登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社インフキュリオン 広報室 Mail：pr@infcurion.com